

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1023.00	2021/11/1
High	1069.00	2021/11/2
Low	1020.70	2021/11/1
Close	1037.00	2021/11/5

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3754.00	2021/11/1
High	3919.00	2021/11/2
Low	3744.00	2021/11/1
Close	3780.00	2021/11/5

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1999.00	2021/11/1
High	2073.00	2021/11/1
Low	1977.00	2021/11/1
Close	2034.00	2021/11/5

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	7327.00	2021/11/1
High	7615.00	2021/11/1
Low	7252.00	2021/11/3
Close	7417.00	2021/11/5



ニュースエクスプレス

半導体不足による自動車セクターの不調でプラチナとパラジウムの予想価格、大幅に下方修正: ロイターアンケート調査

11月4日ロイターは、アンケート調査の結果アナリストやトレーダーらが、自動車メーカーが半導体の不足から自動車生産の減産を余儀なくされていることを

を受けてプラチナとパラジウムの価格予測を大幅に下げていると報じた。有毒な排気ガスの浄化システムにプラチナとパラジウムを使う自動車メーカーの需要はプラチナの約40%、パラジウムの80%を占める。

夏季にかけて半導体不足は悪化し、来年も影響が続くと思われる。その影響で2月には1336.50ドル/オンスという7年ぶりの高値をつけたプラチナ価格は901.30ドル/オンスにまで下がり、パラジウムは5月に過去最高の3000ドル/オンスを記録したが、1841.93ドル/オンスまで下がった。

その後価格はいく分回復し、11月4日のプラチナはおおよそ1010ドル/オンス、パラジウムは おおよそ2000ドル/オンスで取引されたが、27人のアナリストやトレーダーを対象としたアンケート調査によるとこれ以上の価格上昇は期待できないということだ。

同調査によると予想価格の中央値は、プラチナで今年残り3ヶ月の平均価格が1000ドル/オンス、2022年は1110ドル/オンス。

パラジウムの予想価格は今年第4四半期の平均価格が2050ドル/オンス、2022年が2150ドル/オンス。

3ヶ月前の同様のアンケート調査ではプラチナの第4四半期の平均価格が1137.50ドル/オンス、2022年が、1228ドル/オンス、パラジウムの第4四半期の平均価格が2800ドル/オンス、2022年が2625ドル/オンスとなっていた。

<https://www.kitco.com/news/2021-10-28/Platinum-and-palladium-forecasts-slashed-after-chip-shortage-hits-auto-sector-Reuters-poll.html>

アルゼンチンとフォータスキュー、84億ドルのグリーン水素投資計画を発表

オーストラリアの鉱山ビジネスを営む大富豪、アンドリュー・フォレスト氏とアルゼンチンのアルベルト・フェルナンデス大統領の会合の後にアルゼンチン政府が行った発表によると、同氏はアルゼンチンに84億ドルにも上るグリーン水素関連施設を手がける。

フォレスト氏率いるフォータスキュー・メタルズ・グループは2030年までにカーボン中立を目指すとしており、再生可能エネルギーを使って水を水素と酸素に電解して製造するゼロカーボンのグリーン水素を支援する大手。

グリーン水素は、今は他の燃料よりもコスト高だが、脱炭素化が容易ではない業界において化石燃料にとってかわるクリーンな燃料になるとされ、国際再生可能エネルギー機関は今後急成長すると予測している。

フォータスキュー・メタルズ・グループはリオ・ネグロ州にグリーン水素を産業用規模の製造施設を建設する計画で、政府によると直接、間接合わせて1万5000以上の雇用機会を作り出すだろうということだ。

<https://www.nasdaq.com/articles/argentina-fortescue-unveil-%248.4-bln-green-hydrogen-investment-plan-2021-11-01>

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- プラチナ・ギルド・インターナショナル (PGI) のJenny Luker氏は、好調な米国のプラチナジュエリー需要の背景を語る。詳しくはプラチナ豆知識「米国のプラチナジュエリー」（2021年11月3日）をご覧ください。
<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2021/11/03>

- 自動車の減産と販売減の原因となっている世界の半導体不足問題は廃車処理にも影響を及ぼし、それがリサイクルからのプラチナ供給の減少につながっている。しかしそれは一方で半導体不足に端を発している自動車のプラチナ需要減を部分的に相殺しているのである。詳しくは「プラチナ展望 2021年10月号 プラチナのリサイクル供給の減少が、半導体不足による自動車のプラチナ需要減少を補う可能性」をご覧ください。
https://platinuminvestment.com/files/744382/WPIC_Platinum_Perspectives_October_2021_JA.pdf



(@wpicjapan)